

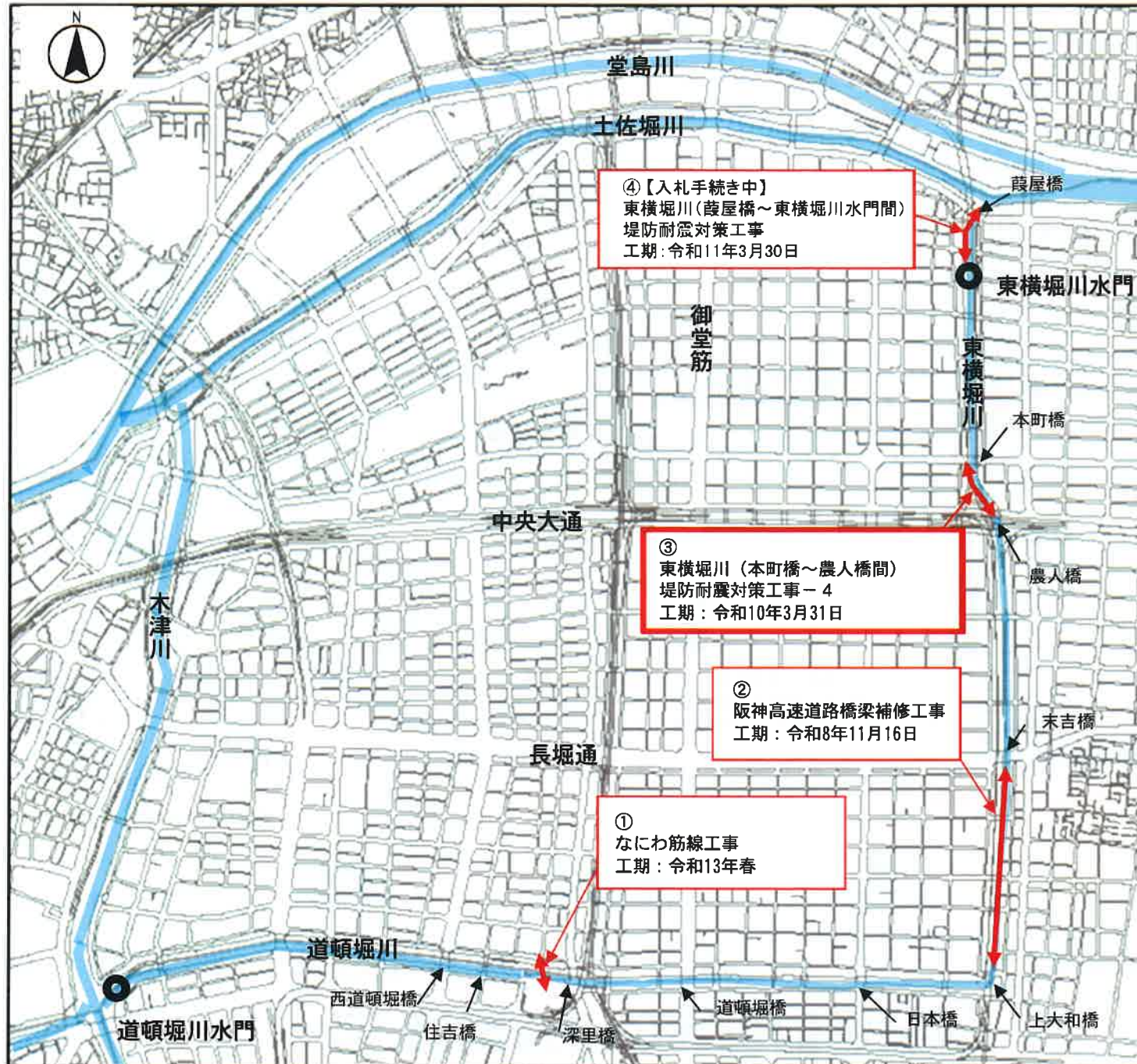
東横堀川の 航路状況に関する説明資料

令和7年10月
大阪市建設局道路河川部河川課

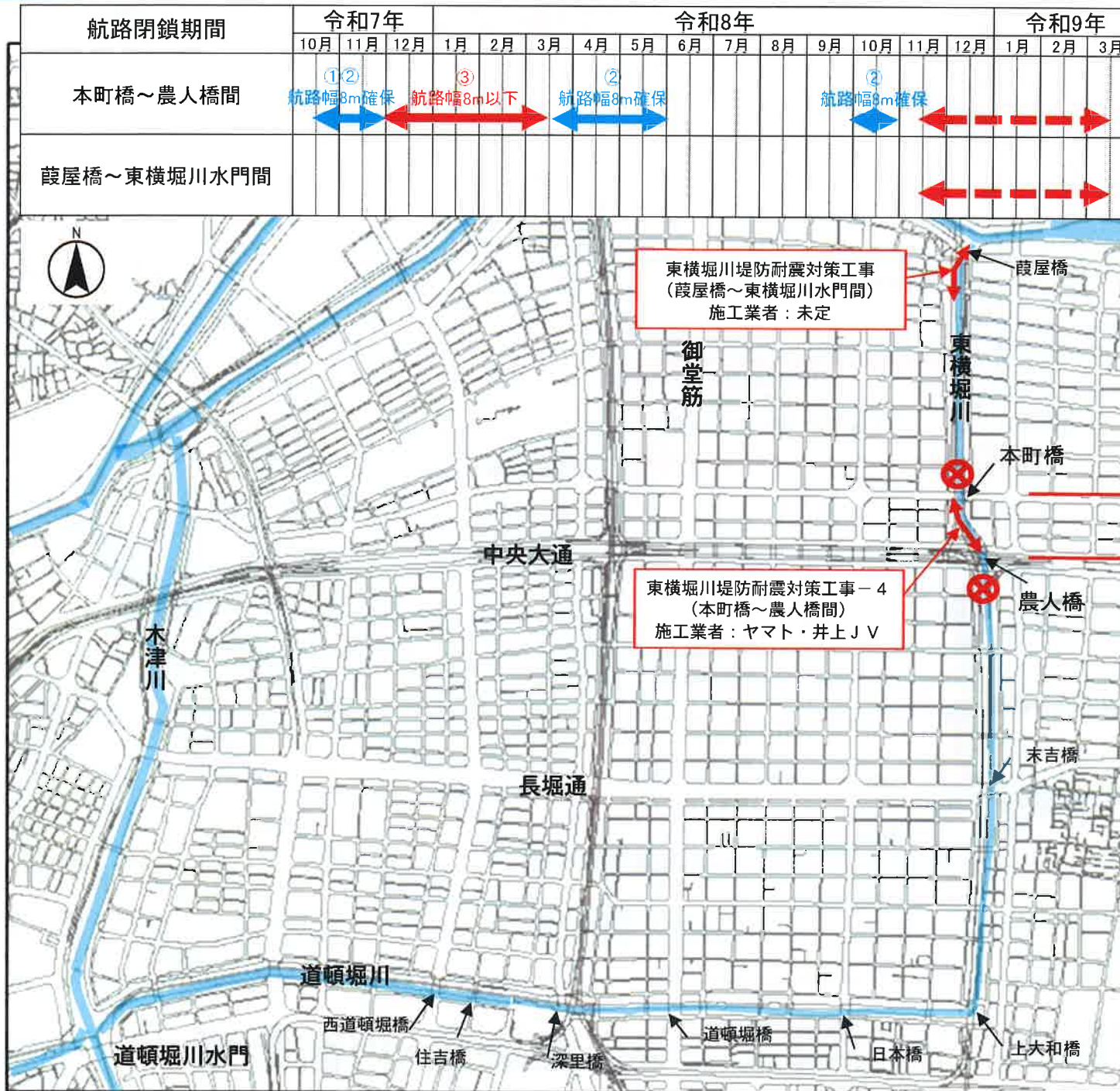
目次

- 1 東横堀川・道頓堀川の工事状況
- 2 東横堀川の航路閉鎖計画
- 3 工事概要
- 4 航路状況
- 5 質疑応答

1. 東横堀川・道頓堀川の工事状況(R7.10時点)



2. 東横堀川の航路閉鎖計画



【凡例】

- 航路閉鎖を行う期間 (土日祝・年末年始を除く)
- 航路閉鎖を伴わない水上作業
- 施工状況により詳細未定のため令和8年度に改めてお知らせしますが、現場状況により土日祝を開放できない場合があります。

令和7年度 航路閉鎖区間

【主たる作業の流れ】

- ①磁気探査
- ↓
- ②護岸撤去
- ↓
- ③護岸新設

開放日 (土日祝・年末年始)

3. 工事概要 東横堀川(本町橋～農人橋間)堤防耐震対策工事-4

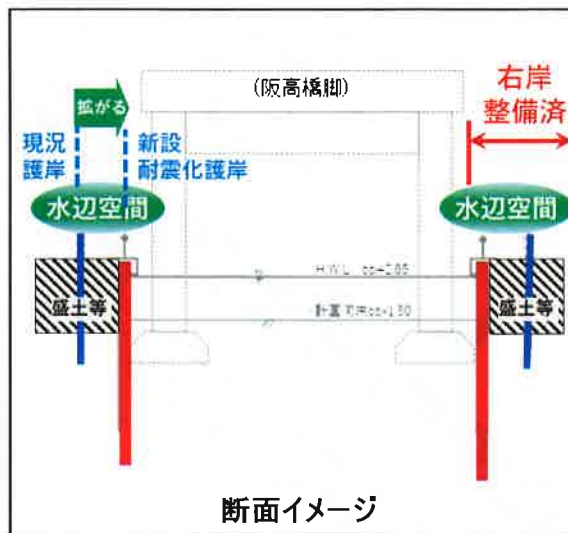
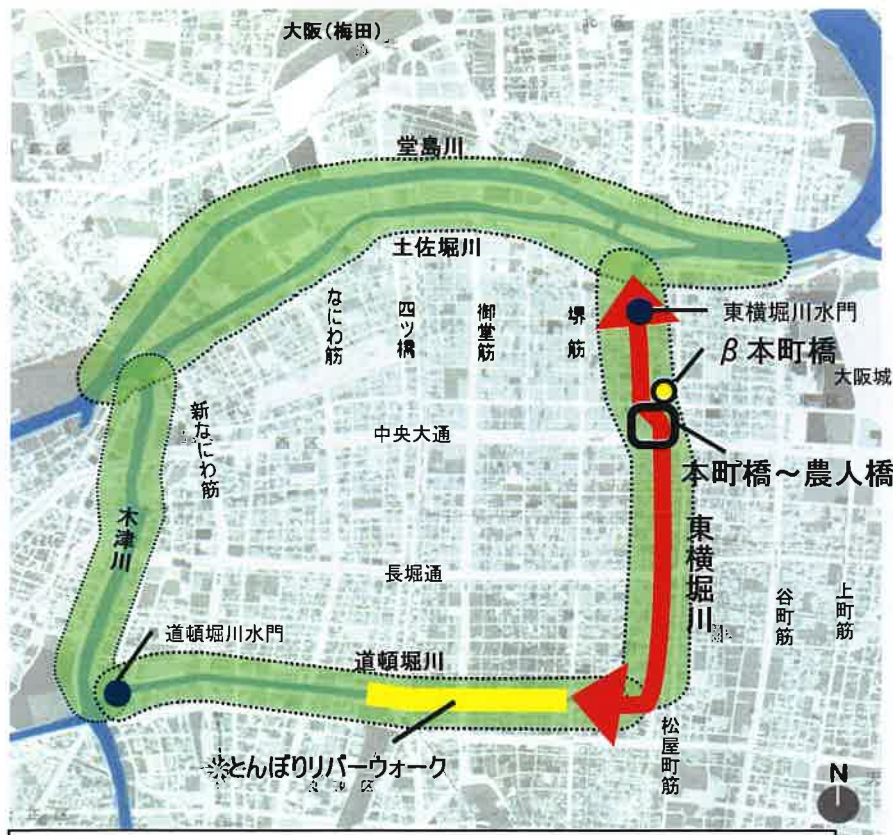
事業概要・目的

■東横堀川の堤防は、昭和40年代に整備されており現行の耐震基準を満たしていないため、耐震対策を進めることで防災性向上を図ります。

また、耐震対策により拡幅される水辺空間を、都心における貴重なオープンスペースとして安全で人々が集い行き交う賑わい創出にむけた整備を計画しています。



東横堀川



右岸整備済箇所

東横堀川(本町橋～農人橋間)堤防耐震対策工事-4

工事概要

- ・耐震護岸整備
- ・上面整備

工期

・令和10年3月31日

3. 工事概要 東横堀川(本町橋～農人橋間)堤防耐震対策工事-4



既設護岸の耐震対策として、河川側に新設護岸を設置。

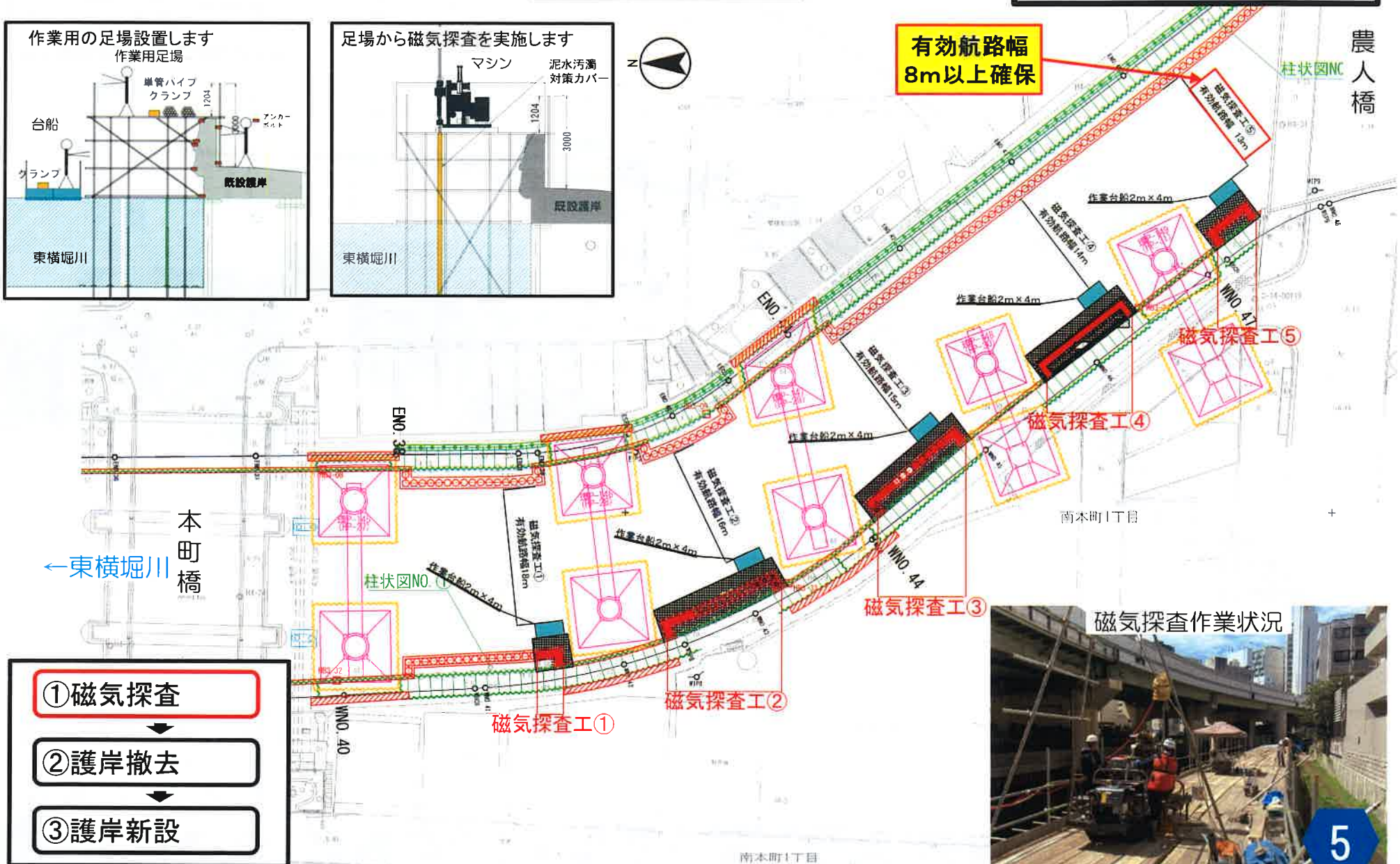
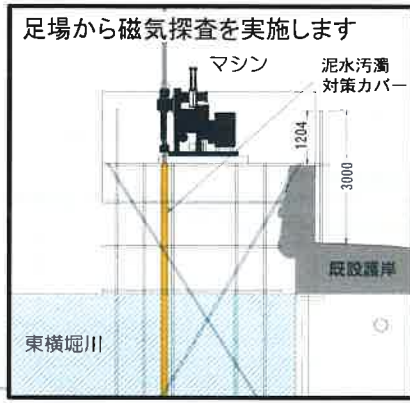
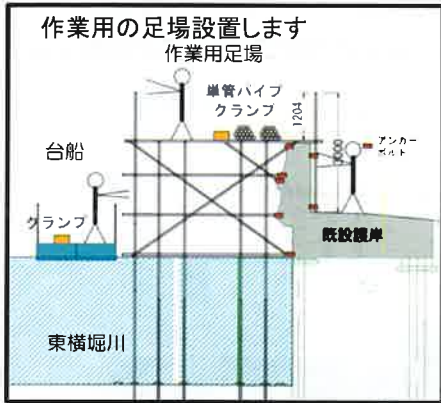
- ①新設護岸の下に、不発弾の有無を確認するため、磁気探査を設置。
- ②既設護岸の不要部分の構造物撤去。
- ③新設護岸を作業台船を移動しながら施工。 ←航路閉鎖を伴う
- ④埋戻し、笠コンクリート、軽量盛土を施工。



3. 工事概要 東横堀川(本町橋～農人橋間)堤防耐震対策工事-4

- ・磁気探査は、戦時中に投下された残存の可能性がある不発弾の有無を確認します。
- ・新設護岸を施工する範囲を探索します。
- ・河川内に、作業用の足場及び台船を設置しますが、有効航路幅8m以上を確保します。

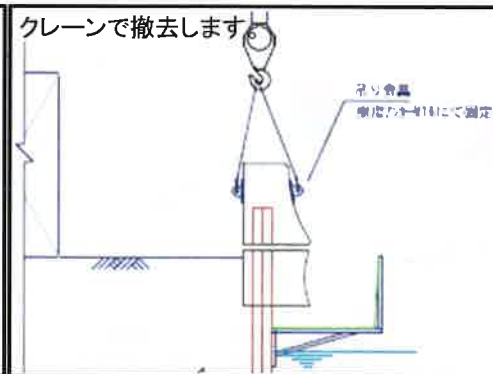
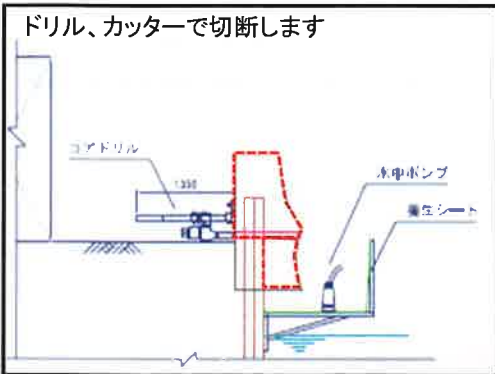
①磁気探査工



3. 工事概要 東横堀川(本町橋～農人橋間)堤防耐震対策工事-4

- ・既設護岸の不要な部分を切断して撤去します。
- ・既設護岸の前面から2m川側に張り出して作業します。
- ・有効航路幅8m以上を確保します。

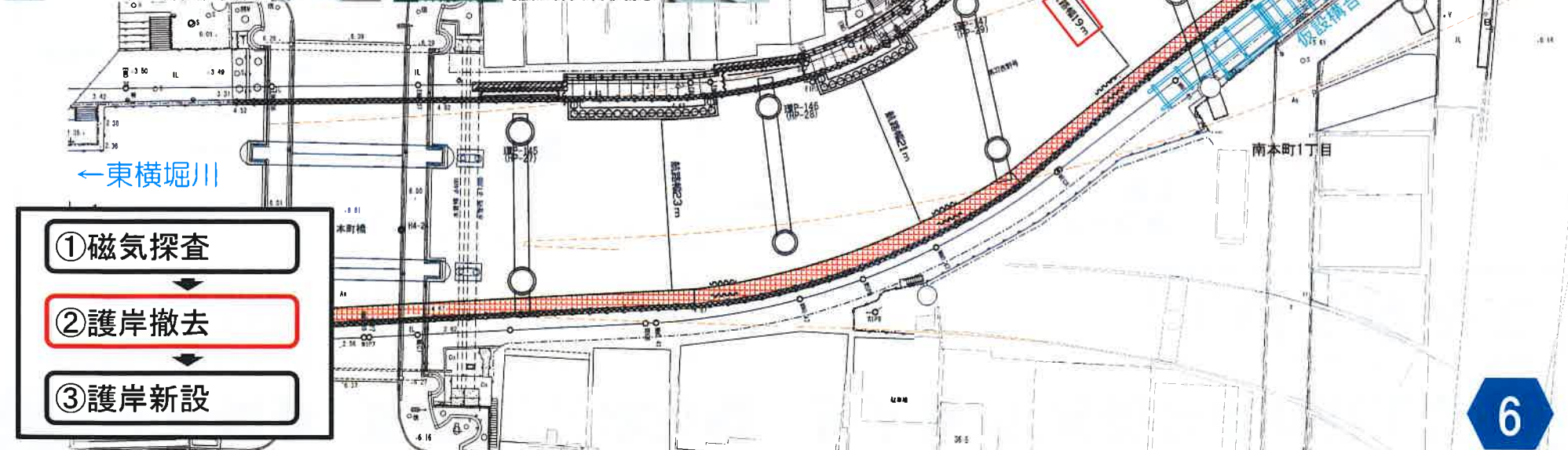
②護岸撤去工



切断作業状況



撤去作業状況

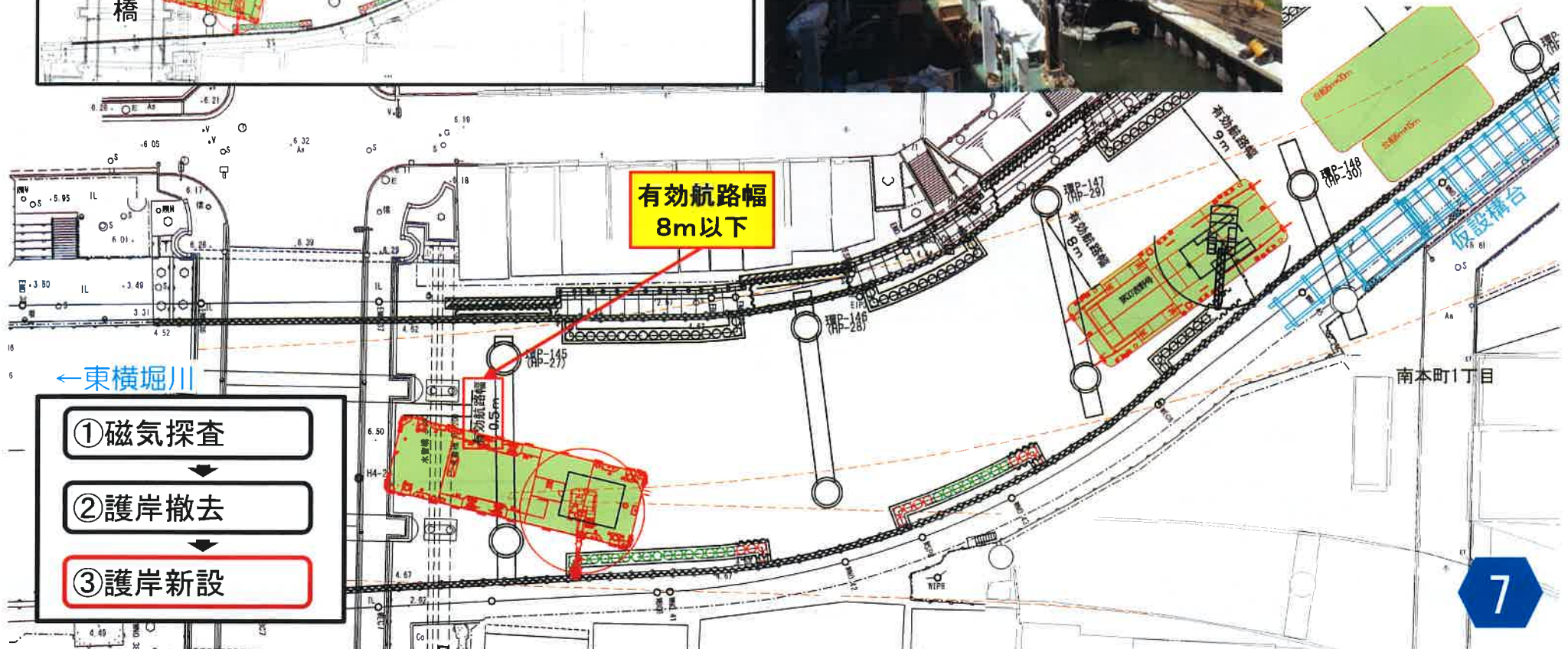
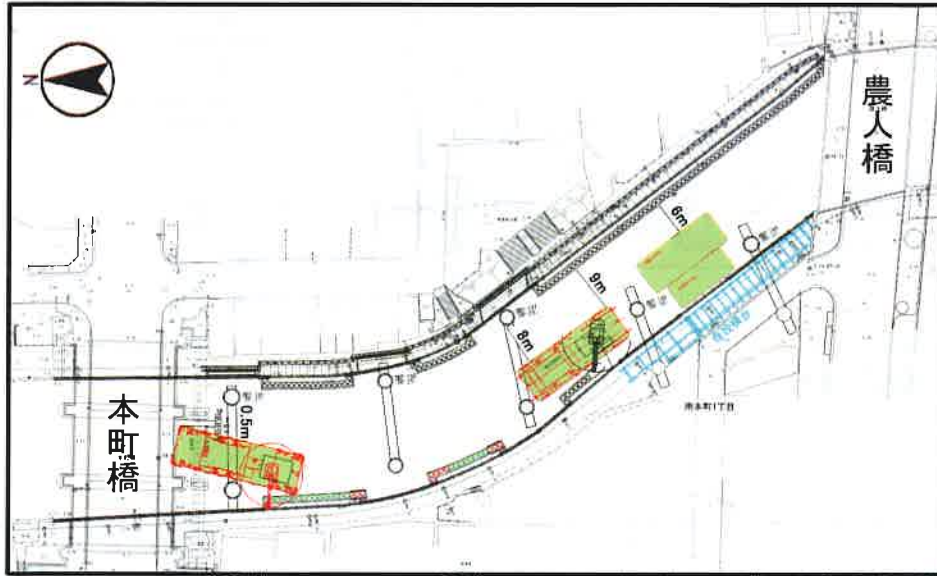


- ①磁気探査
- ②護岸撤去
- ③護岸新設

3. 工事概要 東横堀川(本町橋～農人橋間)堤防耐震対策工事-4

- ・下図は、航路幅を確保できない護岸新設時の状況。
- ・鋼管矢板打設の平日作業においては有効航路幅8mを確保できないため、航路閉鎖が必要。

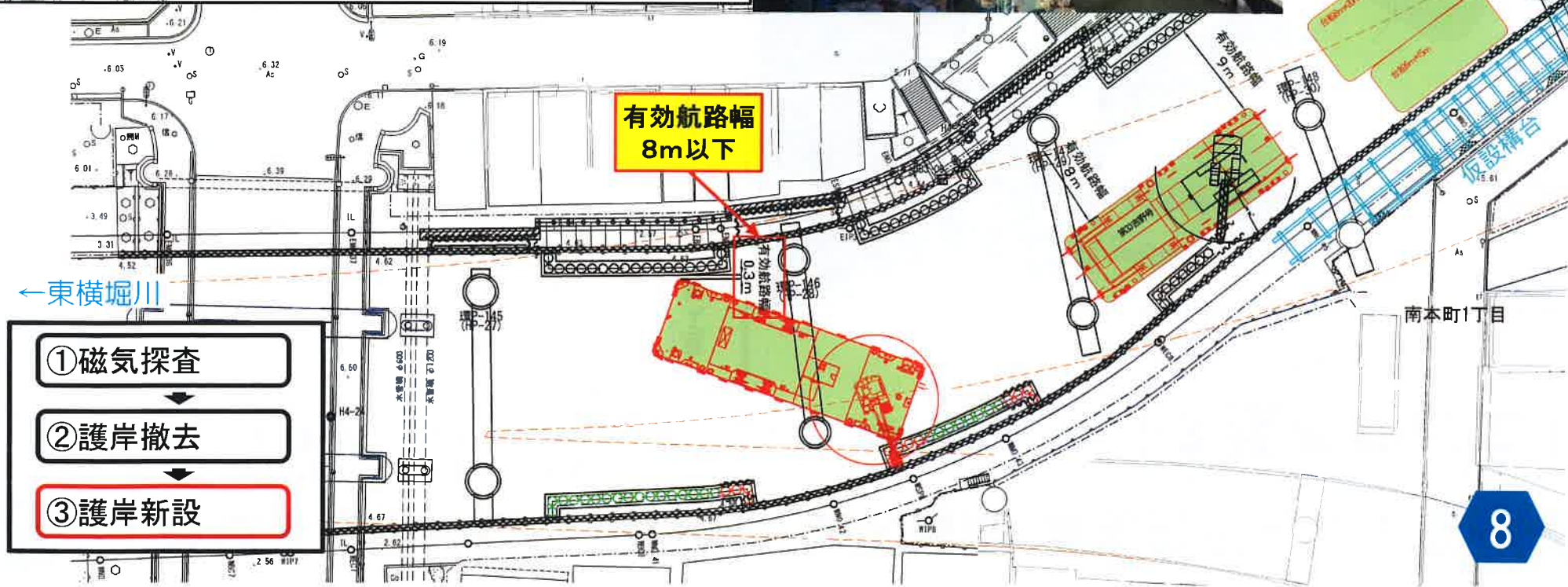
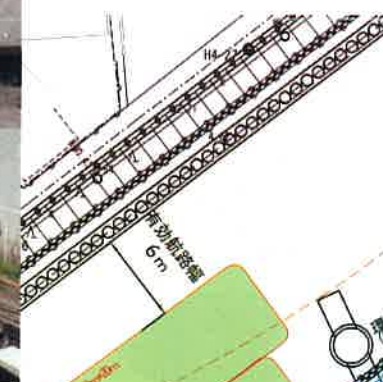
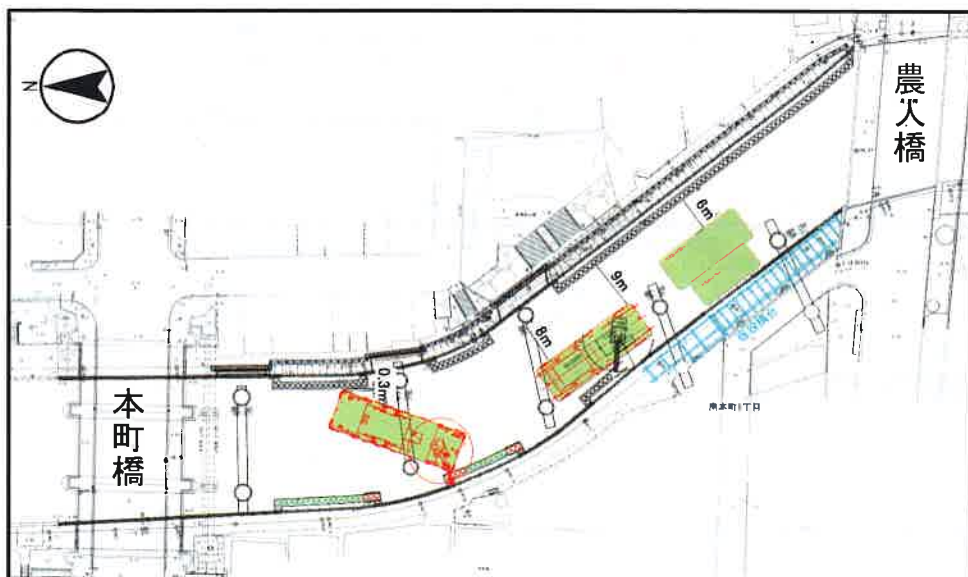
③護岸新設工 (参考-1)



3. 工事概要 東横堀川(本町橋～農人橋間)堤防耐震対策工事-4

- ・下図は、航路幅を確保できない護岸新設時の状況。
- ・鋼管矢板打設の平日作業においては有効航路幅8mを確保できないため、航路閉鎖が必要。

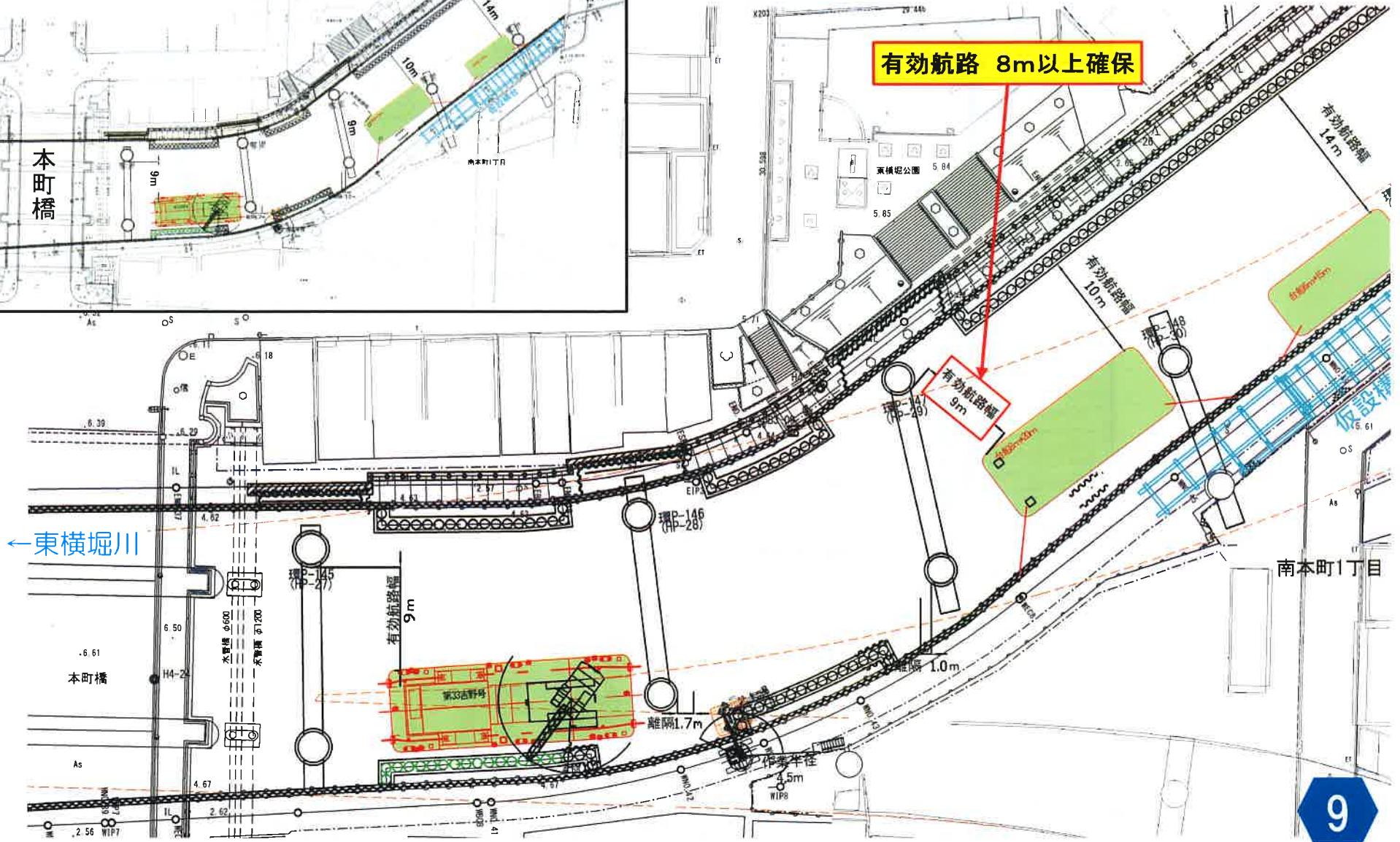
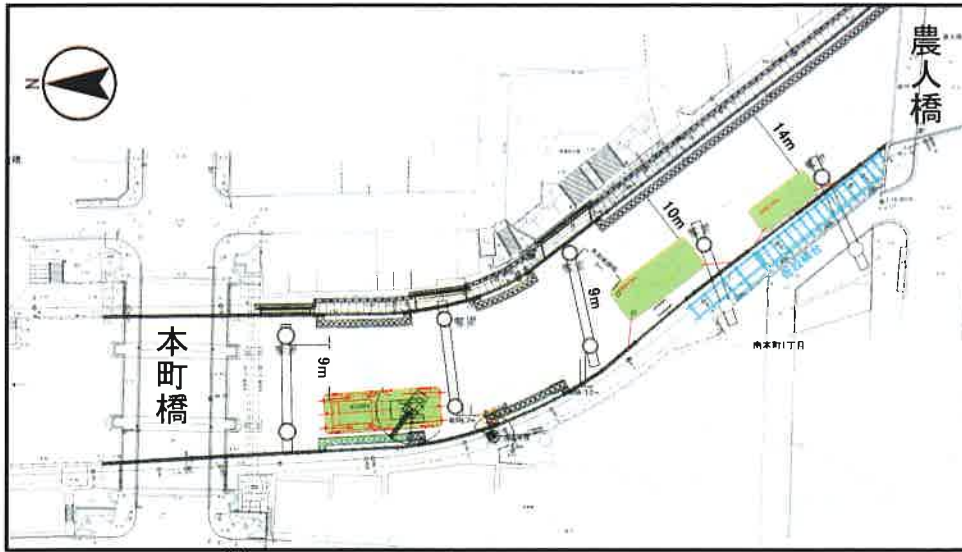
③護岸新設工 (参考-2)



3. 工事概要 東横堀川(本町橋～農人橋間)堤防耐震対策工事-4

- ・下図は、年末年始の作業台船の配置状況。
- ・土日祝、年末年始においては、有効航路幅8m以上を確保。

年末年始(12月24日～1月4日)
土日祝は、航路幅8m以上確保



4. 航路状況（横断幕イメージ）

葭屋橋



日本橋



この先、東横堀川堤防耐震対策工事にともない
航路を閉鎖しています。

ご清聴ありがとうございました。
ご不便をおかけしますが、ご理解、
ご協力のほどよろしく申し上げます。

事業担当 大阪市建設局道路河川部河川課
電話:06-6615-6835

工事担当 大阪市建設局西部方面管理事務所市岡工営所
電話:06-6576-0763

工事施工者 ヤマト・井上特定建設工事共同企業体
電話:06-6926-4920